

# あすぶろ「アップルゲート断熱」応援隊

## 【短期的コスト・長期的コスト】

短期的コストは建物の大きさによって異なりますが、

壁・天井の施工を行った場合（床は含まず）、一般的にはグラスウールの「アクリア」が20万～30万（ただし、精度の高い施工ではない場合）、

ウレタン吹付けの「アクアフォーム」が40万～60万、

アップルゲートセルローズ断熱が60万～90万となっています。

長期的コストは、

**紫外線・熱による経年劣化**については、

自然素材であるアップルゲートセルローズ断熱がほとんど無いものに対し、工業製品であるグラスウールやウレタン吹付けでは避けることができます。

**断熱材の自沈による経年劣化**はグラスウールでは避けにくいのに対し、アップルゲートセルロ

ース断熱、ウレタン吹付けでは心配ありません。

自沈が生じると、断熱性能が低下し、光熱費にその結果が出ます。

**火災保険料**も重要なポイントです。

毎年毎年ではその差は小さいかもしれませんが、数年で短期的コストのマイナス分を超えてしまいます。

お客様の長い目でみたコストを考える工務店なら、アップルゲートセルローズ断熱をおススメするはずです。

アップルゲートセルローズ断熱は**日本で唯一、火災保険が安くなる断熱材**です。

地域によって異なりますが2倍近くから3倍以上まで、その差があるからです。



あすぶろは「わたしの手は、だれかの翼。」の理念に共感し、活動する企業を応援しています。